

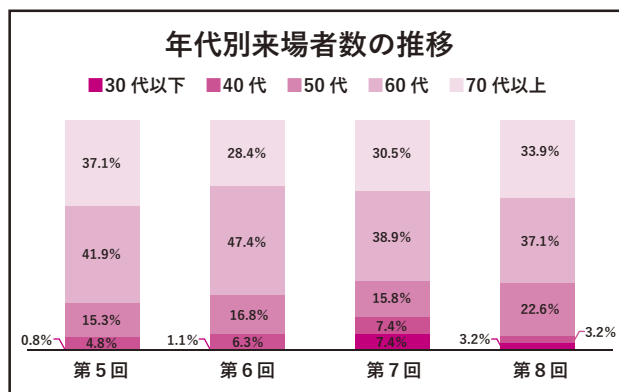
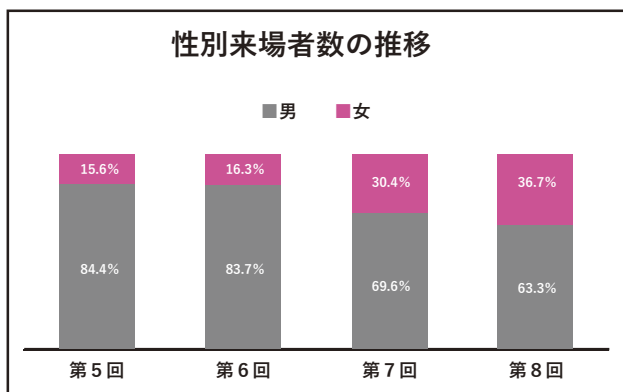


## 参加者延べ70人

第8回議会報告会を4会場で開催しました。今回は第1部として9月定例会の状況など議会の活動を報告するとともに、第2部では「観光振興について」「市政全般について」をテーマに質疑や意見交換が行われました。

今回市民の皆様からいただいたご意見をもとに、今後の議会活動や市政の発展に生かしていきたいと考えています。

| 開催日時           | 開催場所  | テーマ                  | 人数  |
|----------------|-------|----------------------|-----|
| 11月12日（火）午後7時～ | 朝地公民館 | 観光振興について<br>市政全般について | 17人 |
| 11月12日（火）午後7時～ | 犬飼公民館 |                      | 7人  |
| 11月13日（水）午後7時～ | 緒方公民館 |                      | 20人 |
| 11月13日（水）午後7時～ | 市役所5階 |                      | 26人 |



## 意見や要望

第8回議会報告会では、市民の皆さまからは、多くの意見や要望をいただきました。

ここでは、いただいた意見などの主な内容をテーマごとに抜粋したものをお伝えします。

なお、いただいた意見や要望などは、今後執行部の見解等が必要なものには回答を求めるとともに、議会、議員活動に生かしていきます。

### 観光振興について

原尻の滝などには自動的に観光客が来るが、その次の観光地までの二次交通がうまく関連づいていない。市は観光振興に真剣に携わるのであれば里の旅公社のマンパワー不足を解消して欲しい。

ジオパークについてはどれだけの観光効果があるのか非常に疑問である。豊後大野市は一つだと言いつつ各町のまわりの協議会をばらばらに減少が進む中で豊後大野市がどうやって元気になるか真剣に考えて欲しい。

俣楽の郷にある絹さん人形は昭和初期から40年代までの緒方町の農村風景を含めた生活の遺品と思う。後世に残すべきものとして、絹さん人形を活用した観光開発はできないか。

ジオパーク全国大会に参加できて非常に感激した。その後市役所に反省会みたいなものはないかと尋ねたら特にないと言われた。関係者だけでなく、一般市民の意見を気軽に取り入れる機会を作って欲しい。

観光に限らず単独的、単発的な施策について市内における循環型の経済機構、持続可能な地域づくりなどと関連づけてどう総合計画の中で位置づけるのかなどをもうちょっと追求されてもいいと思う。

### 市政全般について

大野町のサイクリングハブは、草は切っておらず担当課に言ったら1週間後ぐらいに草を切った。折角作ったものは活用できる状態で管理してもらいたい。

コミュニティバスはほとんど乗っていないという状況にある。その原因として時間帯が悪く日中ほとんど人が乗らない時間帯にバスが動いている。統一的なものではなく、あいのりタクシーのような必要なきに乘れるシステムを構築してほしい。

まちづくり協議会の支援が本年度で終了するということになっている。皆さん頑張っているんなことにチャレンジして、活性化に取り組んでいるので、今後も何らかの形でバックアップしていただきたい。

市民病院の決算状況を見ると、事業の赤字の要因は豊肥圏内の人口減少によるものが大きいと書いていた。地元としては市民病院が無くなったら困るので、継続のために専門委員会などを設けて検討して欲しい。

スクールバスは100m先の隣の子どもは乗れるのにうちの子は乗れない。距離などの決め事はかなり前に決められたと思うし、また交通状況も非常によくないので見直しをして欲しい。

### アンケートより

市民のパイプ役ですので頑張ってください。

危機的状況にある三重町以外の周辺部の過疎化に対し議員に危機感がない。

これからも報告会に手話通訳をつけて欲しい。

昼間傍聴に行けないのでナイターの市議会をして欲しい。

地域の課題や現状を把握するため住民ともしっかりと接して欲しい。